

「今さら」と思えばそこで止まり、「今なら」と思うと可能性があり、「今から」と思えば新しいスタートが切れ、「今こそ」と奮い立たせてチャンスを掴む。新しい自分を見つけ、なりたい自分を築いて、常に「今」よりレベルアップで「今を生きる」。(坂田校長)

建学の精神 孝心厚く郷土と祖国を愛する実践力ある有為な人材を育成する

### なんといても「明るい挨拶」

地元のみなさまに育てて成長させていた自分、少しでも地元へ貢献できることで恩返しになればと思ひ、大学卒業後直ぐに故郷に帰りました。

現場は戦場です。気の緩みや軽さは人様に対して失礼です。真摯に対応しなければなりませんから、心身ともにキツイと感じる度に、高校剣道部での猛稽古を思い出しては、ポジティブに考えて行動しています。地域のみなさまあつての仕事ですから、まず元気づく挨拶することが大切だと励行しています。第一印象でその後の接し方も変わってきます。「笑顔で明るく爽やかに楽しく」という、益田東高校のモットーを実践しています。

J Aの仕事は営農・共済・金融・生活・税務関係など多岐にわたり、地域とともに生きる仕事をしています。シンボルマーク緑のアルファベットのJ (Japan)とA (Agricultural)は、どっしりとした大地と、人と人の絆のイメージを表したものです。地域のみなさまから「ありがとう」と心からおっしゃっていただけるような、やりがいを感じる仕事をしたいと思っています。日本の農業がこれからどうなるのか抱えている課題は山積

していますが、地域のみなさまのためにも力の限り頑張りたいと思います。

今は共済専任で渉外をしています。入院・手術・事故があつてはいけません、何があるかわからない想定外の多い世の中です。いざという時のためにも安心できる生活ができるよう、笑顔で話に行きたいと思っていますので、是非お声をお掛けください。いつでもどこでも走って駆けつけますので、益田東高校つながりでよろしくお願いいたします。



たけと 宮内 猛虎さん  
島根県農業協同組合  
西いわみ地区本部 益田支店勤務  
H23年度本校卒業  
(益田中学校出身)



# 愛する郷土がむしやんな姿あれる

### ゆっくりと流れる時間の中で

祖父が林業の仕事に携わっていたこともあり、林業に興味がありました。島根県立農林大学校では林業に必要な資格を取り、現場での経験が多くできました。兵庫県出身の私は、故郷に似ている素朴な自然の美しい島根が好きです。島根は自然豊かで、地域のみなさまが温かく魅力がいっぱいあります。その良さを肌で感じることができ、仕事を終えて後ろを振り返った時の達成感は何とも言えないものがあります。

高校時代に野球部で学んだことが、今、確実に活かされています。周りを見て行動し人の心を考えてすることの大切さです。林業は個人でするものではなく、チームでやります。一つのことにみんなで同じ方向に向かって努力することは、これからもずっと続くと思っています。生き抜いていく中で辛いことはもちろんありますが、甲子園坂を仲間と全力でダッシュしたことを思い出しては、そのことをバネにして今を頑張っています。

植林・育成・管理などをしていく林業は、機械化が進んでいるとはいえ、担い手が少ないのが課題です。林業の仕事は女性でもできます。自然環境は厳しいですが、自然に触れてリラックスし、虫や鳥の鳴き声の中で季節を感じながら、「ゆっくりと時間の流れる産業」として、地球環境や生態系を護り、土砂災害の防止や水資源の確保と、本当にやりがいのある仕事だと思います。

美都の山の中から虫の音と鳥の声を聴きながら、若いみなさんの力を気長に待っています。



和 田 修汰さん  
株式会社 美都森林勤務  
H30年度本校卒業  
(西紀中学校出身)



### 温かさ溢れる郷土

県西部の故郷から県東部の大学に進み、古巣に帰ってきました。郷土には「かっこいい」「私もこうなりたい」と思える人がたくさんいるからです。

自分の基礎を築いてくれたのは、高校時代の吹奏楽部が一番大きいです。特に仲間のお陰です。高校入学前から魅力を感じていた定期演奏会を、納得のいく形でやり終えたこと。高3の吹奏楽コンクール県大会で、前年度のリベンジができたこと。管楽合奏コンテストで全国大会に出場し、大きな舞台上に立てたこと。また、年末年始も学校で勉強をしたり、受験寸前まで夜遅くになってもみんなで励ましあったりしながら勉強にいそしんだことなど、その時そこを通る時は辛く苦しくても、笑顔で達成感を味わえる素晴らしさを学ぶことができました。

教育現場で小学生たちに触れていると、毎日が新しい発見で溢れていて、つぶらな瞳の中に見える生き生きとした表情のがむしやんな姿に感動です。この変わりゆく時代を生き抜くために、子どもたちが自分自身で主体的に主体的な学びをしていく中から、やがて未来を担っていくように、いつの日か教師が手を離していくことだと思っています。お互いが遅くなるための子離れ親離れです。

大学時代は、山陰の各所で地域の課題を基にしたプロジェクトに参加して夢中になりました。地元のため未来のために、私が思い描いていた「この人かっこいい」と思われる人に、今度は自分が成れるよう新しいことにどんどん挑戦していきたいと思っています。

「おかえり」で溢れている温かさの中に埋もれて。



ちか 水津 智翔さん  
益田市立吉田小学校勤務  
H28年度本校卒業  
(益田東中学校出身)



墨絵：1年 高橋 直子(益田)

**文化祭**  
9月6日(月)  
桂一門「落語」鑑賞  
7日(火)  
吹奏楽・ダンス・弁論  
神楽発表  
於：グラントワ

**吹奏楽部**  
★定期演奏会★  
9月26日(日)  
於：グラントワ  
開演 13:30

ICT授業開始  
テラプロテクト  
夏休みに全校舎内に  
散布終了

**ダンス部**  
第14回 日本高校ダンス部選手権出場!  
DANCE STADIUM  
【近畿・中国・四国大会】  
〈近畿・中国・四国大会〉が8月7日(土)に神戸文化ホールで開催され87校が参加した。大きな舞台上に出演しながら緊張感を味わい、次のステップへと繋げていく。確実に力をつけているダンス部はただいま14名。

**秋季体験入学会**  
10月2日(土)  
〈会場〉益田東高等学校  
申込締切 ▶ 9/22 (水)  
受付 8:00～ 開会式 8:40～  
授業体験・部活動体験  
閉会式 12:05  
楽しみに待っています。

**のんびりとお殿様気分**  
1. 1皿100円の寿司でも魚が厚い。2. 一日中試合をして、この益田に帰ると夕暮れにヒグラシが鳴いている。それをそよ風に吹かれながら、ぼんやりと聴くとのんびりして「いいなあ…」と感じる。3. 萩市の「萩本陣」は14種類の湯めぐりができ、お殿様になった気分になれる。4. 県立サッカー場のようなピッチで、西部地区の高校生がたくさん試合ができる。以上ズバリ本音です。

**来てみないとわからない海の素晴らしさ**  
九州生まれの私は寒さに慣れておらず、初めて島根に来た際、気温の低さと雪の多さにびっくり。しかし寒さとは裏腹に、人は温かく特に本校の先生方はフレンドリー。魚釣りが趣味なので、釣り好きな先生方に「やっちゃん、釣り行こう!」と誘っていただき、優しくフレンドリーと日本海の素晴らしさを感じている。お薦めは、とれたての鱈の南蛮漬けと透き通った烏賊の刺身。釣り好きな生徒の中には、75cm(この「きらめき」縦の長さ×2+1cm)ものスズキを…釣りにあげています。

**島根の魅力**  
20代本校教員が語る

**シビックパワーの温かさ**  
大型自動車免許を取ろうとして、雪道を走行中に滑って溝にはまり困っていたら、通りがかりの方が進んで持ち上げてくれ、見ず知らずの年配の男性に自動車学校まで送ってもらった。大雪のために検定試験は中止になったが感動。引越先がなかなか見つからない中、本校の先生のお姉さんが見つけてくれた。また周りの先生が洗濯機から醤油に至る生活用品も提供してくれ感動。大家さんはガスコンロ・エアコン修理がナント無料。人に生かされている今の自分いることを改めて感じられる島根です。

**都会にはない空間**  
ここ益田市は日照時間が県でいちばん長い。野菜や果物がとてもおいしい。もちろん魚は言うまでもない。豊かな自然とのどかな環境で、都会には絶対になく落ち着いた空間があり、人としておらかに成長できると思う。人の温かみを感じられるのは、市民性なのかもしれない。高校時代を3年間過ごしたところだからこそ帰ってきた。「よく帰ってきたねえ」と同じ日に3回も言われた、地元その先生よりも今や土地勘があります。



鈴木 翔太先生  
(神奈川県出身)



薬真寺 優希先生  
(大分県出身)



進藤 大希先生  
(千葉県出身)



らんよう 砂川 嵐耀先生  
(大阪府出身)